

広報 おおえ



特集
中央公民館改築計画

アメリカを肌で感じて

7月29日から8月4日にかけて、中学生11名がアメリカモンタナ州を訪れました。写真はモンタナ大学での記念撮影です。生徒たちは、はじめて訪れる外国に大いに刺激を受けてきました。(6ページに関連記事)

平成26年

9

No.643

私たちの中央公民館が 生まれ変わります



特集

より充実した生涯学習・交流の拠点に 中央公民館改築計画

多くの町民の皆さんに利用されてきた中央公民館ですが、現在の建物が昭和47年12月に完成してから42年が経ち、社会状況や中央公民館に求められる役割も大きく変わってきています。また、耐震不足とあわせ建物の老朽化が進んでいます。

町ではこの状況を踏まえ、中央公民館がより利用しやすい施設になるよう、全面改築の準備を進めています。

今月は、町民の皆さんに身近な存在として利用されている中央公民館が、どのように生まれ変わろうとしているのかをご紹介します。

幅広い利用者の意見、 要望を受けて計画

中央公民館の改築事業は、解体工事も含めて総事業費は約7億円（現段階の試算）と大きな事業になります。

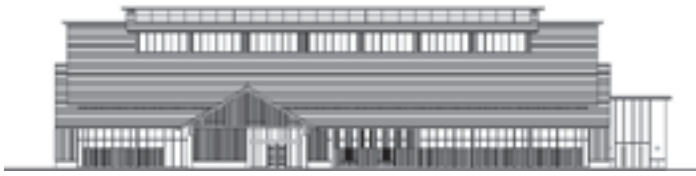
また、将来にわたり皆さんに愛される施設になるよう、さまざまな視点からその施設の内容を検討していくため、町では昨年から検討委員会を組織し、話し合いを重ねてきました。

昨年の10月から町内の各分野の方々から改築について意見、要望の聞き取りをおこない、今年の1月には改築の方針を示す「中央公民館整備計画」を作成しました。

現在は、建物内の間取りや外観などを検討しています。

どのような利用を想定？

中央公民館の年間利用者数は、約2万1千人と、多くの町民の方から生涯学習や交流の場として利用されています。



▲南側立面計画図



◀西側立面計画図

そのため、全面改築にあたっては、町民の皆さんがより利用しやすい施設であると同時に、各種講座の開催や各種団体の活動、町民の交流の場などさまざまな利用目的にも対応できる施設にする必要があります。

中央公民館整備計画では、整備の基本理念として①町民の心と心をつなぐ場②幼児から高齢者まで利用しやすい施設③人生の各ステージにおける学びの場など、10の項目を掲げています。

また、高齢者の利用の増加が予想されることから、誰でも気軽に立ち寄れるように施

設のバリアフリー化を意識するとともに、太陽光発電パネルの設置や木材を多用するなど、利用者にも環境にも配慮した施設を計画しています。

町屋造の外観

新しい中央公民館は、入り口付近の人の出入りをスムーズにするため、やや北側に移動しますが、ほぼ現在と同じ場所に建てられます。北側の体育センター、西側の小漆川公園、東側の保健センター、歴史民俗資料館など、周囲にある既存の施設と機能を補完するため、渡り廊下や回廊などにより、互いに行き来しや



現在



before

昭和47年頃



建築
当時

建築当初の中央公民館を写した貴重な写真です。当時の建築費用は1億8千万円ほどで、小漆川バイパス（現県道27）の開通により交通の便が良くなる事が予想されていた現在の場所に建てられました。写真では、運動・交流の場として使用されていた大ホール（写真左）や当時裏側（写真奥）には田地帯が広がっていることが確認できます。

すい配置にします。外観は町の景観計画に配慮し、重要文化的景観である左沢の町並みを意識した、町屋造をイメージしています。2階屋根には20キロワット相当の太陽光発電設備を設置し、そこで発電した電気は、周囲に設置される「せせらぎ

（雨落ち）」の水を循環させるポンプの動力や災害時の非常用電源などに利用される予定です。

明るく開放的な内部、待望の図書館も併設

今年の3月に採用された新しい中央公民館の基本設計の

理念は「明るく開放的な公民館」です。

内部は、大小のホールや研修室、調理実習室などの設置が検討されており、総延床面積は約2千㎡を見込んでいます。

特に目玉となるのが、以前から要望が多かった図書館の設置です。玄関を入つてすぐの東側に、想定蔵書数2万5千冊ほどで、閲覧場所のほか、小中学校1クラス分の利用人数を想定した学習スペースや親子読書コーナー、天気の良い日に外でも読書が可能な読書テラスなどが設けられる予定です。

また、これまで2階にあつたメインホールや展示コーナーを誰でも立ち寄りやすいように1階入り口付近に配置する予定です。

さらに、図書館とホールの天井の一部を吹き抜けにすることで、建物内部に自然の光や風を取り込み、明るく開放的な内部空間を演出します。

※平面図は8月27日に開催された、中央公民館改築事業説明会時点での計画図面です。今後変更になることもあります。



1階平面図

中央公民館改築までの流れ

H27	H26									H25	
11月	10月	8月	7月	6月	5月	3月	2月	1月	12月~10月	10月~8月	
<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度早々に建築工事を着工（年度末までに完成を予定） 	<ul style="list-style-type: none"> 第45回大江町文化祭開催 教育委員会事務所の移転完了予定 現中央公民館の解体工事開始（来年3月末まで完了予定） 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会事務所を旧本郷西小学校への移転開始 	<ul style="list-style-type: none"> 利用団体へ改築事業説明会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 大江町議会全員協議会で、改築に係るスケジュール、教育委員会事務所移転先、現段階の平面図を説明 大江町社会教育委員会議で内容を説明 	<ul style="list-style-type: none"> 大江町議会6月定例会で経過を報告 	<ul style="list-style-type: none"> （株）平吹設計事務所と業務委託契約を締結 	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計選定委員会（山形市）の案に決定 	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計選定委員会委員8名を委嘱 	<ul style="list-style-type: none"> 大江町中央公民館整備計画を策定 大江町議会全員協議会でこれまでの経過と整備計画を説明 	<ul style="list-style-type: none"> 町民検討委員会の開催（合計4回） ※町各分野の方を委員に委嘱し、整備計画（案）および、改築について意見・要望を取りまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内検討委員会の開催（合計3回） ※大江町役場関係各課の職員で、大江町中央公民館整備計画（案）を作成

施設同士の連携を想定

現段階での間取りを示した平面図は右記および上記のと

おりです。
玄関を入つてすぐ西側には150人が収容できるメインホールと奥に調理実習室、そして

中央公民館改築 Q&A

図書館になると何が変わるの？

これまでの図書室は閲覧場所が狭く、本の貸し出しが主でした。図書館になることで、閲覧スペースが増え、学習や調べもの、親子で読み聞かせなど多様な利用方法が可能となります。

ヤマガタダイカイギユウ（ブクちゃん）の模型はどうなるの？

大切に保管しておき、新しい中央公民館が完成し次第、施設内の一画にこれまでどおり展示する方向で検討しています。



改築中も図書室を利用したいのですが

図書室については、改築期間中は、蔵書の保管が中心となります。貸出には旧本郷西小学校で個別に対応します。



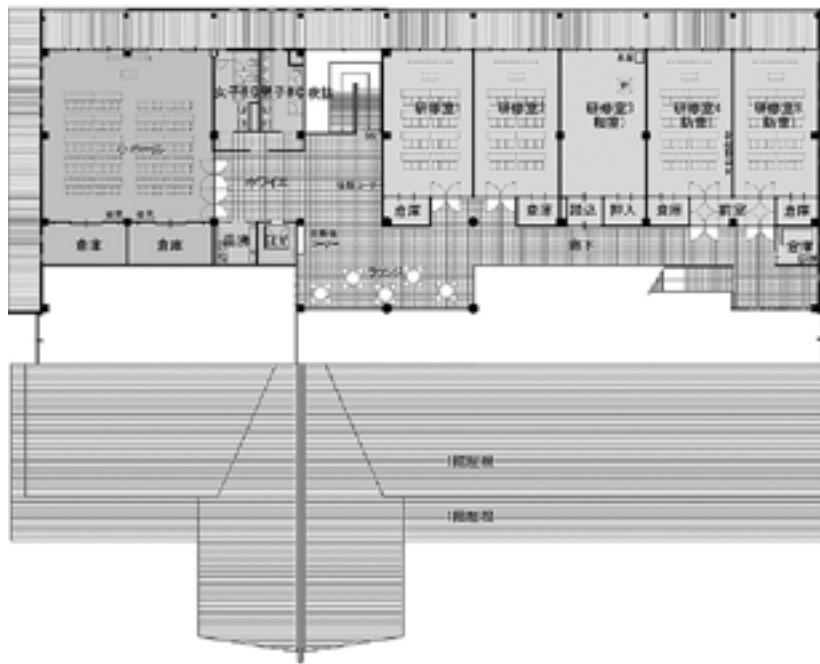
中央公民館を会場に開催している教室はどうなるの？

東地区公民館など、他の施設を活用しながらこれまでどおり開催する予定です。開催場所などについては後日お知らせします。

今年の文化祭はどうなるの？ 解体工事はいつから始まるの？

例年通り中央公民館を会場におこないます。文化祭が終了し、教育委員会事務所の移転完了後に解体工事が開始されます。

2階平面図



それらの外側にテラスの配置を検討しています。これは西側に隣接する小漆川公園と連携した利用を意識したものです。公園とホール、調理実習室をテラスでつなぐことで、公園でイベントが開催された場合、調理実習室で食べ物の調理したり、ホールを休憩所などとして利用することもできます。

同じような考え方で、体育センターと中央公民館を渡り廊下でつなぎ、大会などが開催された場合には控室やウオームアップの場所として研修室やホールを使用するなど、各部屋と施設どおしを連携して使用することで、幅広い利用が可能な間取りを検討しています。

この他にも、研修室に備え付けられる設備の配置や完成後の運用方法など、実際の利用を想定した活発な意見が出されました。

町では、いただいた意見を踏まえた上で、今月末までに設計内容をまとめていく予定です。内容が確定し次第、改めてお知らせします。

中央公民館休館のお知らせ

中央公民館の改築に伴い、現在の建物の解体工事を、今年度11月から予定しています。これにより11月4日から新しい建物が完成するまでの間、中央公民館を休館とし、教育委員会教育文化課（学校教育係、社会教育係、歴史文化係）の事務所を旧本郷西小学校に移転します。

期間中、利用者の皆さまにはご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※お問い合わせは、中央公民館 ☎(02)36666まで



▲ミズーラ市をバックに記念写真

◀大学内の芝生で軽スポーツを体験

■アメリカモンタナ州に行ってきました ～中学生海外派遣事業～

1

未来の国際社会で自分らしく生きていく力の育成を目的とした中学生海外派遣事業の渡航が、7月29日から8月4日にかけておこなわれました。

参加した中学生は6月2日から、入国審査や通関、健康管理など5回の事前研修を受け、今回のアメリカモンタナ州での活動に備えました。

モンタナ州ミズーラ市周辺での活動期間は、移動時間を除く7月30日から8月3日までの4日間です。期間中生徒たちは、ミズーラ市内の高校生との交流やジェムマウンテンでの宝石探し、市内の散策などを体験し、日本とは異なる文化や自然、生活に触れ、大いに刺激を受けて帰ってきました。

活動が無事成功したことを受け、生徒たちは、今回の活動で学び、感じたことを発表する報告会を文化祭に合わせて開催する予定です。

■柳川地区の生き物を観察 ～カエルの観察会～

大江町の夏の田んぼに育つ、カエルや虫たちを観察しようと8月8日、柳川平区内でカエルの観察会が開催され、親子8名が参加しました。

当日は区内の田んぼや水辺に住むカエルや虫などを採取し、その特徴や正式な名称を調査しました。その結果、ニホンアマガエルやキリギリス、キアゲハの幼虫など11種類の生き物を確認することができました。また、調査の他にも、アオダイショウと触れ合う時間も設けられ、子どもたちは間近で見る蛇に興味津々な様子でした。

参加した人は「短時間でこれだけ多くの種類の生き物が採れるということは、自然が豊かな証拠。これはとても魅力的なことですね」と柳川の自然が持つ魅力を実感していました。



▲特別ゲストとしてアオダイショウも登場

田圃や用水路周辺を調査▶



■万が一に備え手順を確認 ～下北山自主防災会(減災)訓練～

3

8月10日、下北山地区自主防災会が防災訓練をおこないました。

同地区では、2年前に住民による災害初期の対応能力を向上させようと、自主防災組織を立ち上げ、区内4カ所に簡易の消防設備を整備しました。訓練では、消防団第1分団第3部指導の下、消火栓からの放水の手順を確認しました。

消防団の佐藤勇一さんは「地元の方の協力は、減災の面からとても重要。自主防災会のご協力をお願いします」と話していました。

平成26年度西村山支部消防操法大会

第3分団自動車部 優良賞 / 第1分団第3部 優良賞

輝いて
今

様々な分野で活躍され、表彰された町民の方々を紹介いたします。



第3分団自動車部

気温が35度を超える猛暑日の中、山形県消防協会西村山支部消防操法大会が8月4日、西川交流センターを会場に開催されました。本町からはポンプ車の部に第3分団自動車部が、小型ポンプの部に第1分団第3部が出場。1カ月以上にわたる厳しい訓練の成果を存分に発揮し、共に優良賞を受賞しました。



第1分団第3部

- 出場者**
- 第3分団自動車部
- 指揮者 佐藤寿薫(葛沢)
 - 1番員 阿部太一(葛沢)
 - 2番員 渡辺達郎(滝沢)
 - 3番員 鈴木康之(滝沢)
 - 4番員 池田朋治(諏訪原)
 - 補欠 鈴木徹(顔好)
 - 補欠 鈴木俊彦(顔好)
- 第1分団第3部
- 指揮者 佐藤勇一(山崎)
 - 1番員 横山裕亮(市の沢)
 - 2番員 木村淳一(下北山)
 - 3番員 菊地智(下北山)
 - 補欠 松田裕司(下北山)
 - 補欠 佐藤修平(山崎)



みんなで守り未来へつなごう 私たちの公共交通 第2回

楯山さん、山交バスの乗り方をご存知ですか？



楯山さん

バスな子供の時以来だ～普段から乗らねど乗り方もわからねな～



車掌さん

①行先表示を確認し、後方ドアからご乗車ください。



②整理券を取ります。



※スクールバスにはありません。

③停留所のアナウンス後、降車ボタンを押してください。



④運賃表示板をご確認のうえ、運賃と整理券を一緒に運賃箱へお入れください。



山交バス10回チャレンジ事業実施中です！

対象路線に期間中10回乗ると、町内温泉入浴券などの賞品をもらえる進呈します！

【対象路線】山交バス寒河江～宮宿線

【対象期間】平成27年2月末まで

【登録料】200円

【募集人数】先着40名

お困りの時はお気軽に乗務員にお声掛け下さいね♪

詳しくは、町の公式ホームページをご覧ください！

【お問合せ】

大江町公共交通機関利用促進協議会事務局
(役場政策推進課政策推進係) 電話 62-2118

山交バス 10回チャレンジ

検索

お盆の帰省客でにぎわうなか、大江町誕生55周年を祝う「水郷大江夏まつり」が、8月10日から16日まで開催され、町内各地でさま

55年目の夏を彩る

大輪の花火

ざまなイベントが開催されました。今年の夏まつりでは、重要文化的景観に選定された左沢の町並を盛り上げようと、左沢駅前にレト



①青竹ちょうちんの下、開催された町民納涼盆踊り大会 ②親子300人が参加した魚つかみ取り大会では参加者から笑顔がこぼれた ③左沢灯ろう流し音楽祭にはO-STEPダンス教室に通う子どもたちも参加

水郷大江 夏まつり

④、⑤重要文化的景観「原町通り」には露店が出店され多くの方で賑わった ⑥盆踊りにあわせて作られた巨大灯ろうには、左沢名物「百目木茶屋歌」の一句が入っている



口な雰囲気で行燈が並ぶ行燈祭りや、終戦の日にあわせ太平洋戦争中に作られた防空壕が一般公開されるなど新しいイベントも企画され多くの方が訪れました。

8月15日の夜にはメインイベントである、灯ろう流し花火大会が開催され、観客約6万5千人が見守る中、楯山、柏瀬、千本原の3か所から約4,000発の花火が打ち上げられるとともに、最上川で水難事故に遭った人たちの弔う灯ろう約1,500個が大江の夏を彩りました。

迫力満点の花火と最上川を流れる灯ろうが織りなす「光・音・水」の饗宴は大江の花火大会ならではの醍醐味

⑧

⑦懐中電灯を片手に防空壕を散策。中はとても涼しく見学に訪れた子どもたちもびっくり

⑧駅前通り並ぶ行燈が重要文化的景観の町並みに花を添えた

⑦



⑥



8/14 新成人、新たな門出

平成26年度大江町成人式が8月14日、ふれあい会館を会場に開催されました。今年新成人になったのは、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた104人。そのうち78名が出席しました。

式典では、はじめに渡邊町長が「時代を切り拓いていくのは、いつの時代も若者の新しい発想と行動力です。失敗を恐れず、果敢に挑戦していき、自分の道を切り拓いてほしい」とあいさつし新成人を祝いました。続いて新成人代表の鈴木悠さん（望山）が「無事成人式をむかえることができたのも、家族や先生、地域の方々のおかげです。さまざまな人との交流を大切に、たくさんのことを学びながら、社会の一員としての自覚と責任が伴った行動ができる大人になります」と誓いの言葉を述べました。

式典後におこなわれた“20歳のつどい”では、実行委員会で企画したゲームなどもおこなわれ、会場は楽しい雰囲気になりました。



▲級友たちと久しぶりに歌う大江中学校校歌

新成人代表の鈴木悠さん▶



8/7 珍しい双子のスイカが収穫されました

スイカの出荷が最盛期をむかえる8月7日、JA大江営農生活センターに双子のスイカが届きました。

このスイカは清水利夫さん（諏訪原）が経営するスイカ畑で収穫されたもので、一本のつるに2つのスイカがなっています。

センターの担当者は「通常どちらか片方が大きく育つので、2つともここまで大きく育つのは非常に珍しいです。つるの部分でしかつながないため慎重に運びました」とズッシリと実った一対のスイカを重そうに持ち上げていました。



2年ぶりの優勝を果たした三郷チーム



8/24 暑さに負けず、タスキをつなぐ

柳川温泉から中央公民館までの7区間をタスキでつなぐ、第35回大江町縦断駅伝競走大会が8月24日に開催されました。気温が25度を超える暑さの中、各地区の代表10チームが、沿道の声援を受け24.1kmを走り抜けました。

大会結果	優勝／三郷…1時間25分21秒
	準優勝／本郷西…1時間25分35秒
	3位／本郷南A…1時間25分52秒
	区間新記録／第6区／大沼翼(本郷南A)



8/10 ゆかいな大江の海を表現

子どもたちと東北芸術工科大学生が共同で工作活動をおこない、人との交流やものづくりの楽しさに触れる「おおえ familywa (旧やながわ自然ファクトリー)」が8月10日、旧本郷西小学校で開催されました。

今回は「よみがえれ!オーエシャン」のテーマの下、段ボール箱やビニールテープなどを使用して海を表現しました。子どもたちは大学生と協力して、本物そっくりなイセエビや巨大なトンネル状の生き物など、ゆかいな海の生き物をたくさん制作していました。

7/31 待望の夏休み、ブドウ収穫に挑戦

体験活動を通して子どものさまざまな感性を育む自然体験塾が、7月31日に開催されました。

今年2回目となった当日、午前中は自分たちの秘密基地を作ろうと、中央公民館で段ボールを使用した家づくりに挑戦しました。午後は藤田区内にある明石農園へ場所を移動し、ブドウの収穫を体験しました。



農園園長の明石永七さんは「子どもの頃にいろいろと遊び、体験することは充実した人生に欠かせないものです。皆さん夏休みを利用して、たくさん遊び、体験してください」と話してくれました。

中学校の運動会、受付でいただいた案内には「戮力協心」と大きく書かれていた。「戮」が読めない。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」校長先生にお聞きした。「『りくりよくきょうしん』です」とさりとお答えになった。

家に帰り、大漢和辞典で意味を調べた。「力をあわせること」と書かれ同じ意味で「戮力壹心」や「戮力同心」という言葉もあるらしい。さすが大江中学生と感服した。

「我ら今日もここに、永遠の真理を目指し、力を合わせさあ学ぼうよ、学んでゆこう…」校歌が歌われ運動会が始まった。聞きながら「ここに」とはどこか? 「永遠の真理」とは? 歌に酔いながら心を洗った。

戮力協心と校歌で気分が高まった頃、来賓挨拶で我に返った。「協心・「壹心」・「同心」は、同じ町だからこそ果たしやすい。別れて戦うことは難しい。「一時、町外に出ても大江中学校生徒は、全員戻ってきてもらいたい」やや脅迫じみた挨拶になってしまったが、皆が大江町で「さあ学ぼうよ、学んでゆこう」には重く、大きな課題がある。

大江町長 渡邊 兵吾

左澤重要文化的景観

シリーズ企画 町の魅力発見! vol.15

原町十字路沿いに、白い漆喰の壁が特徴的な菊地家があります。

菊地家はかつて青芋の取引業を営み、最上川舟運で青芋を上方に運び売り、帰り荷として生糸を持ち帰り販売したとされています。敷地内には通り沿いから前蔵、旧家、新家屋と続いており、前蔵は店蔵として使用されたもので、明治39年に発生した大火後に建てられたものといわれています。

前蔵は、昭和に発生した大火にも耐えた他、太平洋戦争中は攻撃の的とならないように、白い壁を墨で塗られたこともありましたが、その都度修復され、現在の景観を保っています。切妻造の妻入りで、通り沿いからも漆喰仕上げ妻面や真っ白な壁を見ることができ、昔ながらの貴重な景観を今に伝えています。



▲風格ある妻面の窓

菊地家



簡易マップ



短歌

食卓を今日も彩る旬野菜家族の笑顔が老いも作り甲斐
今年も梅干しひろげ塩がけん思いめぐらし紫蘇と漬けにけり
堀 トヨエ
杉の木の木天辺に鳴く鴉くん我も負けじとカアカアと泣く
佐竹 麗子
子供等の歓声聞きて泳ぐなり昔のままの風と陽の中
山家 重之
帰省たび孫寄り添ひて背くらべ見上げるほどに共に喜ぶ
佐竹 與鼓
ルールなど無視して街を徘徊す認痴症なる妻よわがつま
斎藤 徳治

俳句

山頂や風は神室の秋茜 今井 茂樹
盆がすぎ祭り囃子の稽古入り 鴨田富士夫
夏休みお代はりの声孫娘 金子脩一郎
盆休み職なき我もいそいそと 山家 重之
幾千の流灯ゆれし最上川 阿部 一風
父の忌や供物のメロン食べ頃 安藤由美子
軍帽にて玉音聴きし終戦日 斎藤 徳治
頬杖に過ぎし日思ふ秋扇 秋元喜一郎
直会の日中の麦酒貰ひけり 熊谷 勉
銀燐やまなこ黒々初秋刀魚 舟山 三男
老いの身のをこの暮し独活の花 伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



「お客様から困っていることを聞いてニーズに合ったキッチンやお風呂などを紹介しています」と話す後藤さん、現在は山形市内のキッチンメーカーでショールームアドバイザーを担当しています。

高校を卒業すると東京の専門学校に進学し、住み込みでアルバイトをしながら勉強したそうです。「大変だったけど体力には自信があったので何とかこなせました。夢を追っている多くの人との出会いに、刺激を受けて帰ってきました」と後藤さんは話します。

趣味は料理で、特にパスタ料理が得意とのこと、お弁当も自分で作るそうです。

現在の目標を訪ねたところ「しっかり対応すると、その分お客様から喜んでもらえます。来店したお客様のことをたくさん覚えて、その人に合ったすてきな水回りを提案できるようになりたいですね」と笑顔で話してくれました。

後藤 仁美さん
(23歳・若原)

お客様にすてきな提案を

地域おこし協力隊通信

No.5



「魅力って何のこと？」今、日本全国で「町の魅力再発見。」などの言葉を目にします。かくいう私も「大江町の魅力」というキーワードをよく使います。一体なぜ、町の魅力について考える必要があるのでしょうか。

県内初の国の重要文化的景観の選定を受けた大江町は、集落構成も昔から変わらず、各々の時代を支えた産業の移り変わりがあり、まさに歴史とロマンの町と言えます。また、県内で最も歴史の古い花火大会など、新しい事をいち早く取り入れてはきましたが、雑然としたビル群にはなりません。私は、これが大江町の魅力(=強み)だと思います。そして、豊かな山、水資源、地理、伝統、この資産の延長線上に、次代の大江町、若者が暮らせる町があると信じています。

今の子どもたちが、まだ世の中に無い仕事に就く可能性が65%であるという研究結果が示されているそうです。将来、今ある資産で新しい仕事を創造する。そんな未来をみんなで話していけたら良いなと思います。

地域おこし協力隊 石坂康平



(後世)に伝えていかなければ



↑町内で炭焼き活動をしているお父さんたち
(写真上、大江町の魅力発見VTRより)
沢口区若者会主催の薪づくり研修会(写真下)



無理のない動きからはじめるので、子どもからお年寄りまで気軽に参加することが出来ます。この機会にぜひおいでください。
 ※お問い合わせは、大江スポーツクラブ O・STEP 事務局
 ☎(62) 3663 まで

お知らせ

Information

誰でも参加できる
 無料の健康太極拳教室を開催します

現在、大江スポーツクラブ O・STEP にて月に2回開催している「健康太極拳教室」で、10月28日(火)に夜の無料体験教室を東地区公民館で開催します。

健康太極拳教室では、健康や内臓に良いとされている動きを繰り返し練習します。特に下半身を鍛えることで、血行を良くするなどの効果があります。

農地中間管理事業による農用地などの借り手を募集

公益財団法人やまがた農業支援センターでは、農地中間管理機構として法律に基づき次のとおり農用地などの借受希望者を募集します。

- ◆募集期間／9月10日(水)～10月24日(金)
- ◆募集方法／農林課および農業委員会に設置している申込書に記入提出
- ※お問い合わせは、農林課または農業委員会 ☎(62) 2115・(62) 2868 まで

彩る秋の大江で濃い恋♪ 大江町コン2014 参加者募集!

さがえ西村山農協青年部大江支部主催の婚活イベントを開催します。

- ◆日時／10月18日(出) 10時～18時
- ◆場所／町内果樹園、大山自然公園
- ◆内容／十八才「若返りランチ」の昼食、町内若手農家の畑で収穫体験、収穫した野菜でピザ作りなど
- ◆募集対象者／独身男女各20名(男性の方は町内在住の方を優先)
- ◆参加費／男性3,000円、女性2,000円
- ◆申込期限／9月30日(火)
- ※お申し込み、お問い合わせは、政策推進課 ☎(62) 2118 まで

大江町誕生55周年記念 第14回大江町民大運動会の開催

4年に一度の一大イベント、大江町民大運動会が10月12日、総合体育施設で開催されます。

町民大運動会は昭和40年に第1回が実施され、昭和61年から、現在のように4年に1度開催されるようになりました。

町民大運動会の目的は「スポーツを通じて地域の親睦と団結を図ること」です。全国的に地域コミュニティの衰退が叫ばれている中で、町内各地区民が一堂に会しておこなわれる運動会は、地域の連携と親睦を深める絶好の機会です。

開催種目も身体能力の高さを要求しないレクリエーションに近い種目、年齢や性別に関係なく誰でもおこなうことができ楽しめる種目となっています。もちろん応援のみの参加も可能です。一人でも多くの方の参加をお待ちしております。

なお、大江町体育協会支部単位での参加となりますので、不明な点は、各地区の区長、もしくは社会体育推進員までお問い合わせください。



前回大会の様子(平成22年)

【競技種目／参加条件】

- ①お猿の駕籠屋リレー／乗手4名(小学生4年生以上)、担ぎ手オープン8名
- ②まり入れ／65歳以上、1チーム(男女各10名×2支部)
- ③力くらべ(綱引き)／一般男性20名、一般女性10名
- ④障害物競走／30歳代・40歳代の男性各1人
- ⑤むかで競争リレー／一般男性5名×2組
- ⑥二人三脚リレー／男女ペア4組
- ⑦幼児まりひろい／幼児
- ⑧大風呂敷リレー／50歳以上の男女各6名
- ⑨宅配便リレー／10～60歳代の各年代の男性6名、女性6名

大江町誕生55周年記念 NHKラジオ番組「真打ち競演」観覧者募集

NHKラジオ第1放送の番組『真打ち競演』の公開収録が大江町でおこなわれます。漫才・漫談・落語を基本に構成する公開演芸番組で、選りすぐりの出演者による話芸を全国に発信するとともに、公開番組として町民の皆さまにも楽しんでもらえる内容となっています。ぜひ、お申し込みください。

◆日時／10月18日(土) 17時30分開場、18時30分開演

◆会場／大江町体育センター

◆出演ゲスト／テツ and トモ (コミカルソング)、ケーシー高峰 (漫談)、立川談笑 (落語)

コント山口君と竹田君(コント)、ひびきわたる(漫談)、柳家喬太郎 (落語)

◆観覧申込／入場無料ですが、事前のお申し込みが必要です。郵便往復はがき(私製を除く)の「往信用裏面」に郵便番号・住所・名前・電話番号「返信用表面」に郵便番号・住所・名前を明記してお申し込みください

※応募多数の場合は抽選のうえ、当選の方には入場整理券(1枚で2人入場可)を、落選の方には落選通知を、10月2日(木)に発送する予定です

※1歳以上のお子様から人数に含みます

※インターネットオークションなどでの転売を目



テツandトモ



ケーシー高峰

的としたお申し込みは固くお断りします。なお、売買を目的としたお申し込みであると判明した場合には、抽選対象外とさせていただきます

◆申込あて先／〒990-8575 (住所不要) NHK山形放送局「真打ち競演」係

◆申込締め切り／9月24日(水)※必着

◆放送予定／11月22日(土)、12月6日(土)

10時5分～10時55分 ラジオ第1放送(全国・国際)

※お問い合わせは、NHK山形放送局

☎023-625-9510 (平日9時30分～19時)

ホームページ <http://nhk.jp/yamagata> または、

総務課 ☎(62)2111 (平日8時30分～17時) まで

9月は「健康増進普及月間」です

毎日10分の運動や食卓に野菜のおかずを一皿追加する、禁煙をするなどの生活習慣を振り返り、自分に合った健康づくりをおこないましょう。

◆全国統一標語／1に運動 2に食事 3に禁煙 最後はクスリ

労働相談会の開催について

山形県労働委員会が、解雇など労使間のトラブルで悩んでいる方を対象に、労働相談会を開催します。

◆日時／9月28日(日) 10時～15時

◆場所／山形県庁

◆対象者／県内労働者、事業主など

※ご予約、お問い合わせは、山形県労働委員会 ☎023-630-2793 まで

最終処分場の増設計画に伴う環境影響評価書の縦覧について

株式会社キヨスミ産研が計画している中山町鬼ヶ沢最終処分場の増設計画について、山形県環境影響評価条例の規定に基づき、環境影響評価書の縦覧をします。

◆縦覧期間／9月11日(木)～10月10日(金) ※ただし土、日、祝日は除く

◆縦覧時間／8時30分～17時

◆縦覧場所／株式会社キヨスミ産研 (山形市鑄物町3番地)、総務課(2階)

※お問い合わせは、株式会社キヨスミ産研 ☎023-646-7306 まで

最上川水系村山圏域河川整備計画のパブリックコメントを募集します

山形県では、次の計画の変更作業を進めています。皆さんからの意見をお待ちしています。

◆計画名／最上川水系村山圏域河川整備計画(知事管理区間)

◆募集期限／9月24日(水)

※お問い合わせは、県土整備部河川課 ☎023-630-2615 まで



編集

後記

新しい中央公民館の案が公表されました。私は中学校の頃、今は無き大ホールで、毎日汗を流しました。取り壊された時は寂しい気持ちになりましたが、それ以上に立派な体育センターが誕生し感動しました。今、町では設計内容を鋭意検討中です。今度はどんな感動が味わえるのでしょうか。案を見ながらワクワクしています。(山家雄志)

おおえ色彩魚拓愛好会
「鯉」 中村久子



リレー随想／ 《第87回》

町民の一人として 選んだこと

私は大江町がとても気に入っている。変化に富んだ地形や四季折々の自然が目と心を癒し、大地がもたらすおいしい農産物が、舌と胃を幸せにしてくれる。

40年前、結婚を機に町民の仲間入りし、これらの良い物に包まれ充足感に満ちた生活を送っていた。ところが第一子を授かり、子育てを始めると1・2年目のこと「誰かこの町で、子どもを見てくれる人はいないか」「仕事のため、子どもに十分かまっていられない」という声が聞こえてき

た。声の先にいたのは自営業の方で、2歳に満たない子を抱えていた。保育園の入園条件に該当せず、困っていたようだ。

私は保母の資格を持っていたこともあり、その時「子育てについて悩み、困っている人のために、自分が役に立てないか」と一町民として、動き出さずにはられない熱い気持ちになったことを覚えている。

私でも役に立つのであれば子育ての助けや手助けをしたいという使命というべきものを感じ、極めて単純な動機ではあったが、保育所の準備を始めた。

キリスト教会が所有するプレハブ一棟の借用許可をもらい、前職からのわずかな退職金でオルガン、積木、絵本などを準備した。同じ保母さんとの出会いもあり、小さな保育所「あゆみ幼児園」の開園に、なんとかこぎつけた。

4名の園児からのスタート、先の補償や後ろ楯も何もなかったが恐れは感じなかった。可能な限り外で遊ばせ、肌で季節を感じさせた。おもしろさを探しに町中や野山を巡れば、棒きれ、石ころが楽しい遊具に変身した。

社会の変化に伴い、徐々に利用者が増えると、保育所のあり方を考えさせられることとなった。大江町は3世代同居率が比較的高いが、おじいちゃん、おばあちゃんがみんな元気で丈夫とは限らない。職種も多様化し保育の長時間が求められ、土曜日も平日と同じ時間帯まで対応する必要が出てきた。

祖父父母が揃っていても子育ては非常に難しい。核家族の増加は低年齢児からの保育利用の増加につながる。その子どもたちが小学校へ入学した時、放課後は大丈夫だろうか。そんな気持ちもあり、子どもにとっても保護者にとっても安心で安全な生活を提供していく為、そしてなにより信頼してもらう為に23年間の認可外保育所を一区切りした。

そして社会福祉法人格を取得し、藤田区にあゆみこども園と放課後児童クラブを開所した。

施設を立ち上げて、13年を迎えた。これまで、たくさんの方の理解者と協力者の力をお借りした。これからも「この町で子どもを産み育てて良かった」、「この町で育つておもしろいっけ」の大江町を支えたい。
(あゆみこども園 小関早苗)

人口と世帯(前月比)

町の人口 8,885人(－8)
男 4,357人(－8)
女 4,528人(±0)
世帯数 2,925戸(－2)

平成26年9月1日現在

戸籍の まど

7月21日～8月20日受付

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
富	沢 小野忠三郎	(95)
藤	田 川野あきの	(94)
3	区 菊地 英次	(79)
貫	見 池田 安	(89)
9	区 若松 きみ	(90)
諏訪	原 林 みつ子	(78)
望	山 富樫 菊藏	(91)
2	区 白田 邦男	(85)
梨木	原 後藤 満雄	(88)
貫	見 稲村 幸子	(62)
4	区 阿部 きちよ	(93)
藤	田 林 かねゑ	(92)
藤	田 吉野 正雄	(98)

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
12	区 箱崎 <small>あおい</small> 葵	女	正篤・綾子
13	区 佐藤 <small>ゆう</small> 優	女	純一・睦美

ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(3	区 佐藤 元輝
富	沢 渡邊 紗希
(上北	山 林 貴範
天童	市 田村 香
(深	沢 小野惣次郎
深	沢 飯野ふじ子



※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。